

第18回全日本インディアカトーナメント大会

大会運営について

(1) 競技の進め方

- 1 (一社)日本インディアカ協会の定めたルールによるが、一部大会ルールを適用する。
- 2 予選リーグは、各クラスの対戦チーム数により以下とする。
各コート：18点先取2セットマッチ
- 3 各チーム第1試合開始時に5名未満の場合は、オープン参加となる。
- 4 予選リーグ順位の決め方は以下とする。
①得失セット差 ②得失点差 ③ジャンケン
- 5 決勝トーナメントの対戦方法と進出チームは、以下の通りとする。
1) 各クラスともコート1位～2位のチームによるトーナメントとし、3位決定戦は行わない。
ただし、女子及びシニア男女混合クラスの準々決勝と準決勝は抽選にて対戦を決定する。
2) 各クラスとも21点3セットマッチ、デューズ有(上限25点)
- 6 競技進行は、以下の通りに行います。
1) チームは、観覧席で待機し当該コートの前の試合1セット目が終了したら選手集合場所へ移動する。
*選手集合場所A(本部席から右側：該当コート1, 2, 3, 4, 9, 10, 11, 12)
*選手集合場所B(本部席から左側：該当コート5, 6, 7, 8, 13, 14, 15, 16)
2) 集合場所の待機チーム(審判担当チーム含む)は、当該コート責任者の許可なくコートに入らない。
3) コート責任者の許可後、審判及び対戦チームはコートへ移動し、チーム確認後、審判立ち合いの上キャプテンのジャンケンを行いサービス、レシーブ、コート決めを行う。(公式練習前の練習は禁止！)
4) 審判及び対戦チームが集合し挨拶後、公式練習(3分)を指定されたコートにてチーム単位で行う。
5) キャプテンマークは、必ず各チームで用意をお願いします
- 7 表彰は、閉会式にて各クラスの優勝・準優勝・3位のチームを表彰する。
- 8 予選に限り、主審・副審・線審・得点は審判担当チームで行います。
※各コート毎の記録は、主催者側で実施する。
- 9 決勝トーナメントの審判と使用予定コートについて
1) 準々決勝については、線審2名と得点2名を「使用コートの予選3位チーム」からそれぞれお願いします。
2) 準決勝については、線審2名と得点2名を「準々決勝の敗戦チーム」からそれぞれお願いします。
ただし、男子(1コート&9コート)女子(10コート)シニア男女混合(16コート)は、
「予選3位チーム」をお願いします。
3) 決勝については、主催者側(主審・副審・記録・線審・得点)で実施する。
4) 決勝戦は、専用のコートにて各クラスの決勝進出チーム及び審判団の入場と紹介後に実施する。
※決勝の使用コート：女子：3、男子：12、男女混合：5、シニア男女混合：14、シニア女子：7
- 10 競技は、対戦表によって進めますが場合によってはコートや試合順の変更がありますので競技の進行を常に把握しておいてください。

(2) 試合の集合について

- 1 チームは、当該コートのコート責任者の許可(合図)が出ましたら、選手集合場所からコートに移動してください。

(3) その他

- 1 チームで生じたゴミは、必ずチームで責任をもってお持ち帰りください。
- 2 大会中の負傷等については、応急処置のみ行います。各自試合前のストレッチなど十分に行ってください。
- 3 貴重品の管理は、各チームでお願いします。
- 4 喫煙場所以外での喫煙は絶対にしないでください。
- 5 マナーとフェアプレーの精神を忘れずにプレーしてください。